

# 瀬部小だより 5月号

平成19年5月7日



学校の教育方針 < 19・4・23(月) PTA総会での教育方針の要約 >

## PTA総会での話

### 1 本校の子どもたちの現状

瀬部小の子どもたちは屈託がなく、素直な子どもたちです。

「がんばろう」という意欲がありますので、その意欲を「粘り強さ」にまで高めたいと思います。

一人ひとりが「優しい心の持ち主」です。さらに相手の立場に立って行動できるよう、集団の中で褒めて励まし、豊かな感性を育てたいと思います。



### 2 本校の学校教育のねらいは、「子どもたちの様々に伸びる可能性に期待して、よく学び、明るく、たくましく生きる瀬部の子を育てる」と定めています。

そして、このねらいを達成するために子どもたちに4つ「めあて」として示しています。「いのち」を大切にする子 「たくましく」生きる子 「すすんで学習」する子 「思いやり」のある子です。

この「いのち」「たくましさ」「すすんで学習」「おもいやり」の4つが身につけられるように全職員で、次の方針を定め努力しています。



### 3 三つの方針

様々な場面で「自発的な学び・協同的な学び・継続的な学び」ができる学習ルールを理解させ、学ぶ喜びを味わわせる。

豊かな授業実践で分かる授業を推進し、授業の基礎基本を理解させ、反復練習で「出来る」自信を高める。そして、意欲的に学ぶ態度の育成をめざす。

児童理解と暖かい人間関係作りに努め、子どもたちの見せるかすかな向上への変化や良さを見つけ認めた生徒指導を進める。



4 方針に基づいて具体的な対策を四つ立てています。

**学習指導** 基礎基本の徹底<国語=音読、言葉へのこだわりを持たせる、分かる・できる学習の繰り返し(ドリル学習)>

- ・個人で考える場 小集団で考える場 全体で考える場を授業中に設定する。

**小集団学習**やTT授業・少人数指導で「分かる・できる授業」を推進する。

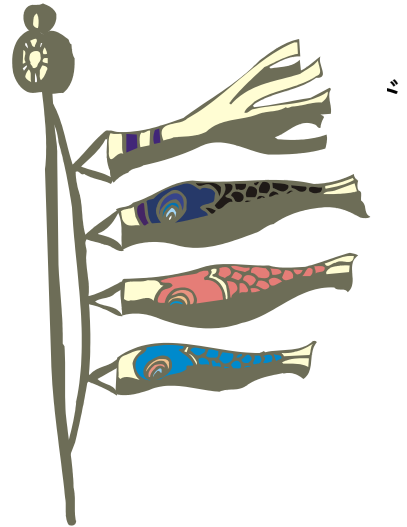
- ・共同で体験する学習や他とのコミュニケーションを図る集団思考を重視する。特に総合的な学習は協同体験や協同思考ができるので重視したい。

**100年の伝統**に自信を持つ。日常生活や学習に「100」を意識させ実践させる。

- ・臼台祭りの伝統芸能の継承(3年総合学習) 名古屋友禅の体験学習(5年社会科などで2・3時間)

**全職員で児童理解**の研修を進める。

- ・担任や担任以外とも一緒になって木曜日の触れ合い活動・一日観察日を設ける。
- ・全教科で道徳的な意欲・判断・態度を高める。
- ・**GTの意識**：学校担任制 (**全職員で担任する意識**)
  - ：学年担任制(**学年で担任する意識**)
  - ：グレートトレーニング (**効果的な学習訓練**)
  - ：グループティーチング (**グループで学習**)



5 本校の研究テーマ

「**主体的・協同的・継続的な学び**」<国語・算数を中心に>して、児童が、**主体的・協同的・継続的な学び**をすることができるようにする。

主体的な学び = 子どもたちが自ら学び、すすんで学習する状況を作り出す。

協同的学び = 子どもたちが個々の学びだけでなく、子どもどうしが協力し、互いに触発されながら学んでいく状況を作り出す。

継続的な学び = 子どもたちが授業時だけではなく、学校生活や家庭生活の中の様々な場面へ学びが続いていく状況を作り出す。

<1学期、特に4月は、学習ルールや「しつけ」を十分に指導する>

- ・机上の整頓、机の周りの整頓、ロッカーの整頓、体育時の衣服の整頓
- ・換気、手洗い・うがい・**歯磨き**、姿勢、背筋伸ばし、**トイレ指導**、節電・節水

最後になりましたが、学校教育は保護者の信頼がない限り成り立ちません。どうぞご協力方、よろしく願いいたします。ありがとうございました。